

あけましておめでとうございます。

新たな年を、元気に迎えられましたか？

今年は、干支では「さるとし」です。素早く動き回るお猿さん、見る人を和ませる仕草が何かと多いことですが、山手の集落にお住まいの方々には農作物に対する被害などで不人気なことも有るようです。

前の段の行動を私は、見習いたいと考えております。実を申し上げますと、今年は「年男」であります。気を引き締めて、「歳だから・・・などと言われないように過ごしたいと新たなる決意をして居ります。



昨年は、「海外の日本人の命を守る為」を金科玉条に、海外派兵などが可能となる安全保障関連法案が成立しました。憲法改正が先に来るべきだと考えますが、如何思いますか？

中国の海洋進出に見られる横暴な態度は許し難いですが、国民を巻き込んだ議論が有るべきでした。

5年後の東京オリンピックの、メインスタジアムの設計の白紙撤回、おまけにエンブレムデザインの盗作など有りましたが、結果的には良い方向に向かって居るようです。

でも責任を取らない人々が多いですね。恥ずかしい気持ちは年と共に無くなり、厚顔になるんですね。



雪が少ない「冬の入り」になりましたがご用心下さい。

インフルエンザの流行も出てくるでしょうし、雪だって当たり前前にドカーンと降り積もるでしょう。

そのような事には、対処出来る体制を備えましょう。

「雪処理も大変になるのだよね」の言葉が多く聞かれます。確かに年々歳は増してくるのです。

出来る事をする事にしましょう。その次に解決策をかんがえましょう。絶対に若返る事は無いのです。

決して無理をしない事です。



連続ランニングは、三千五百日を越えまして、あと四年余で五千日を達成できそうです。

5年連続日記帳を埋め尽くす時期になるようです。楽しみです。当面はこれを目指します。

今年も無理しないで、少しだけがんばって、明るく過ごしましょう。

平成27年9月 院長 清治 邦夫